



第18回 正道会館熊本県ジュニア空手道交流大会要項

【大会日時】 令和2年2月2日（日）9：15 開場・受付開始9：45 受付終了10：00 開会式

【開催場所】 熊本武道館（熊本市水前寺5丁目23番2号 TEL：096-383-4912）

【主催】 FIKKA 新日本空手道連盟 正道会館 熊本支部

【参加対象】 熊本県内の各空手道場及び九州各県の正道会館所属の幼年から高校生までの健康状態良好な選手

【出場料】 1種目4,000円 2種目6,000円(天災地変により大会がやむを得ず中止となった場合、参加料の返金は致しません)

【競技内容】 ・形 勝ち抜きトーナメント

・組手正道ルールによる勝ち抜きトーナメント

※別紙「大会規約」参照

申込〆切日

12/20(金)

組手競技

○幼年【本戦1分→延長戦1分→再延長戦1分（決勝戦のみ）】

①幼年クラス

○小学生【本戦1分30秒→延長戦1分→再延長戦1分（決勝戦のみ）】

②小学1年生男子クラス	③小学2年生男子クラス
④小学3年生男子チャレンジクラス	⑤小学3年生男子チャンピオンクラス
⑥小学4年生男子チャレンジクラス	⑦小学4年生男子チャンピオンクラス
⑧小学5年生男子チャレンジクラス	⑨小学5年生男子チャンピオンクラス
⑩小学6年生男子チャレンジクラス	⑪小学6年生男子チャンピオンクラス
⑫小学1・2年生女子クラス	⑬小学3・4年生女子チャレンジクラス
⑭小学3・4年生女子チャンピオンクラス	⑮小学5・6年生女子チャレンジクラス
⑯小学5・6年生女子チャンピオンクラス	

※チャレンジクラスは平成31年1月以降に入賞経験がない選手のみ出場可能です。

○中学生【本戦1分30秒→延長戦1分→再延長戦1分（決勝戦のみ）】

⑰中学1年生男子50kg未満クラス★	⑱中学1年生男子50kg以上クラス
⑲中学2・3年生男子55kg未満クラス★	⑳中学2・3年生男子55kg以上クラス
㉑中学生女子45kg未満クラス★	㉒中学生女子45kg以上クラス

※★のついたクラスは受付時に計量を済ませてください。

○高校生【本戦2分→延長戦1分30秒→再延長戦1分30秒（決勝戦のみ）】

㉓高校生男子60kg未満クラス★	㉕高校生男子60kg以上クラス
㉔高校生女子50kg未満クラス★	㉖高校生女子50kg以上クラス

※★のついたクラスは受付時に計量を済ませてください

形競技

○幼年(指定形 正道少年部型Ⅰまたは太極Ⅰから選択)

①幼年クラス

※指定形は準決勝までとし両選手同時に行います、決勝戦のみ自由形（創作形可）とし一人ずつ行います。

○小学生

②小学1・2年生クラス

(指定形 正道少年部型Ⅰまたは太極Ⅰから選択)

③小学3・4年生チャレンジクラス	④小学3・4年生チャンピオンクラス
⑤小学5・6年生チャレンジクラス	⑥小学5・6年生チャンピオンクラス

・チャレンジクラス（指定形 正道少年部型Ⅰまたは太極Ⅰから選択）

・チャンピオンクラス（指定形 正道少年部型Ⅱまたは平安Ⅰから選択）

※チャレンジクラスは過去に形の試合において入賞経験がない選手のみ出場可能です。

※選択形は準決勝までとし両選手同時に行います、決勝戦のみ自由形（創作形可）とし一人ずつ行います。

※小学生クラスは各学年16名を超えた場合は学年別に付ける可能性があります。

○中学高校生（選択形なし）

⑦中学高校クラス

※中学高校生クラスは一回戦から決勝戦まで自由形（創作形可）とし、一人ずつ行います。

注意事項

※申込用紙に記入、捺印のうえ必ず各道場毎に出場リスト用紙、出場料を添えて各道場の責任者がまとめて、下記大会事務局へ送付してください。令和元年12月20日大会事務局必着

※スポーツ保険は出場選手各自でご加入ください。未加入は出場不可。

※試合中の負傷・事故については主催者は一切の責任を負いません。

送付先

〒866-0892 熊本県八代市古閑下町383番地

正道会館熊本支部大会事務局 田川清健 電話 0965(32)6279 携帯 090(8413)9998

第18回 正道会館熊本県ジュニア空手道交流大会 大会規約

～組手競技～

《得点・判定基準規定》

■得点基準■

●有効（ポイント1）

有効（ポイント1）の獲得には以下のそれぞれの条件に「気合」と「残心」を必要とする。

- ・上段への蹴りをノーガードの箇所ヒットさせた場合
- ・道着をつかまない瞬間的な崩しや投げ、足払い、下段への蹴りなどで相手を転倒させ即座に腰より上の、腕を除く部位へ下段突きを寸止めで決めた場合。
→転倒している選手による下からの蹴り上げは認める
- ・相手の胴廻し回転蹴り等をおかしく転倒している相手へ即座に腰より上の、腕を除く部位へ下段突きを寸止めで決めた場合
- ・中段以上への蹴り（前蹴り、足刀、後ろ蹴り等）により相手を大きく転倒させた場合

●技有（ポイント2）

- ・ダメージが認められた場合
- ・有効を2回取った場合

●一本（ポイント3）

- ・ダウン（スタンディングダウンも含む）や戦意を喪失させた場合
- ・技有を2回取った場合
- ・有効を3回 又は技有1回と有効1回を取った場合
- ・主審・医師が相手選手の試合続行不可能と判断した場合

■判定基準■

一本勝ち・相手の反則負けあるいは失格がない場合、本戦終了後に判定をとる。

判定基準の優先順位は

- 1) 技有（ポイント2）の有無
- 2) 有効（ポイント1）の有無=技有には至らないダメージの有無
- 3) 有効打

の順とし、その他にも戦略や技術の優劣、中段以上の蹴りの多さ、しかけた技の多さ、力強さ、闘争心、試合態度、等を考慮し判断される。

▶有効（ポイント1）あるいは警告（減点ポイント1）があっても、上記基準の優劣により判定で相殺される場合もあり得る。

得点	ポイント	優劣	罰則	減点ポイント
有効	+1	=	警告	-1
技有	+2	=	反則注意	-2
一本	+3	=	反則（反則負）	-3

【審議】

- ◎競技判定において、審議を必要とする場合の最終決定権は大会審判長にある。
- ◎審議内容については監査・審判が説明。決定にはいかなる抗議も受け付けない。

【注意】

◎大会会場及び試合中に生じた負傷・事故については競技者の自己責任となる。この件について主催者は一切の責任を負わない。自己判断にて事前に医師の診断を受けること。当日は大会医師並びに大会救護員あり。

●各自用意 ○主催者用意 △任意着用 ー着用なし

防具	クラス	男子			女子		
		幼年	小学生	中学生 高校生	幼年	小学生	中学生 高校生
マウスピース		△	△	△	△	△	△
拳サポーター（布製）		●	●	●（※1）	●	●	●（※1）
パンチンググローブ		—	—	—	—	—	—
スネサポーター（布製）		●	●	●	●	●	●
ヒザサポーター（布製）		△	●	●	△	●	●
金的ファールカップ		●	●	●	—	—	—
ヘッドガード		○	○	○	○	○	○
インナーチェスト		△	△	△	●	●	●（※2）
スポーツブラ		—	—	—	—	—	—
アンダーガード		—	—	—	●	●	●
Tシャツ		—	—	—	着用の場合白Tシャツのみ		

《禁止行為・罰則基準規定》

禁止行為は次の2つに分類される。

■危険行為（負傷につながる禁止行為）■

- ・上段（顔面、頭部、頸部）への手技による攻撃
- ・頭突きでの攻撃（バッティング含む）
- ・上段膝蹴り
- ・金的・女子の下腹部への攻撃
- ・主審の「やめ」の後での攻撃
- ・旋回軸が腰よりも上の投げや危険な投げ
- ・相手の蹴り足を持つての投げや攻撃
- ・背後からの正中線への攻撃
- ・倒れた相手、又は攻撃の為に足裏以外が床についた相手へ攻撃を当てる事
- ・その他審判が危険行為と判断した場合

■違反行為（試合の進行を妨げる禁止行為その他）■

- ・相手の道着をつかむ事（片手、両手共に禁止）
 - ・首相撲
 - ・片手でも首相撲のような形で頭部、頸部を抱え込む事
 - ・クリンチを仕掛ける事
 - ・2回以上場外へ出る事
 - ・相手の危険行為による負傷を装う事、又は誇張する事
 - ・礼をしない事、審判団に対する不作法、道徳に反する行為
- ※礼は、背中と両腕を伸ばした気をつけの姿勢から、無言で上体を約30度前に倒す動作とする。
- ・その他審判が違反行為と判断した場合

■罰則基準■

●警告（減点ポイント1）

- ・上記禁止行為のいずれかに該当した場合

●反則注意（減点ポイント2）

禁止行為により相手選手に大きなダメージが認められた場合

- ・減点ポイントが累積された場合

●反則=反則負け（減点ポイント3）

- ・禁止行為により相手選手に試合続行不可能なダメージが認められた場合
- ・減点ポイントが累積された場合

※減点ポイントは分類を超えて累積される。

■失格■

- ・試合中、審判員の指示に従わなかった場合
- ・出場時刻（試合開始時間）に遅れた場合
- ・各階級の規定体重をオーバーした場合
（2キロ未満は減点ポイント1、2キロ以上は失格）
- ・その他審判団が悪質と判断した場合

■出場停止処分■

競技者が、悪質な禁止行為を行った場合、あるいは競技者又はセコンドが空手道の信用を失墜させる行為を行った場合には、その競技者を失格とし、審判団権限により一年間の正道会館公式試合への出場停止処分を与える。

◎金的ファールカップ・アンダーガードは必ず道着の中に着用。

◎拳頭部へのテーピングは、裂傷がある場合にのみ認める。

試合前に各コートの監査チェックを受けておくこと。それ以外の箇所へのテーピングに監査のチェックは不要。

◎（※1）中学生以上の男女は、拳サポーター（布製）かパンチンググローブ、どちらでも選択可能。

◎選手係又は審判が薄く危険と判断した 拳サポーター（布製）、パンチンググローブは主催者準備の物と交換すること。

◎（※2）中学生以上の女子のインナーチェストとスポーツブラはどちらでも選択可能。

◎防具を忘れた場合の貸出しは一切行わない。

《組手試合時間》

■各クラス準決勝まで■

クラス	本戦	延長
幼年	1分	1分
小・中学生	1分30秒	1分
高校生	2分	1分30秒

■各クラス決勝戦■

クラス	本戦	延長	再延長
幼年	1分	1分	1分
小・中学生	1分30秒	1分	1分
高校生	2分	1分30秒	1分30秒

▶延長戦以降はどちらかにポイント又は減点ポイントが与えられた時点で終了とする。

▶最終延長戦で無得点の場合はどちらかに旗をあげるマストシステムとする(体重判定は行わない)。

《クラス編成》

■チャレンジクラス■

チャレンジクラスの出場資格は申込段階で平成29年1月以降入賞経験がなく、黒帯でない選手とする。

■チャンピオンクラス■

チャンピオンクラスは誰でも参加可能とする。

※体重制限があるクラスは必ず当日受付時に計量する。

※やむを得ず3人のみのクラスはリーグ戦を行う。それぞれ1勝1敗の時は決着がついた試合の旗の合計本数で優勝者をきめる。

～形競技～

《試合形式》

■幼年・小学生の部■

●試合形式（準決勝まで）

・幼年の部、小学生の部は準決勝まで下記の指定形とする

幼年の部	小学生の部（チャレンジクラス）	小学生の部（チャンピオンクラス）
正道少年部型Ⅰ・太極Ⅰ	正道少年部型Ⅰ・太極Ⅰ	正道少年部型Ⅱ・平安Ⅰ

・幼年の部、小学生の部は準決勝まで二人同時に行う

●試合形式（決勝戦のみ）

・幼年の部、小学生の部は決勝戦のみ自由形（創作可）とし得意な形を行う

・試合は赤の選手から一人ずつ行う

●クラス編成

・チャレンジクラス

チャレンジクラスの出場資格は申込段階で過去に入賞経験がなく、黒帯でない選手とする。

・チャンピオンクラス

チャンピオンクラスは誰でも参加可能とする。

※各クラス同学年が16名以上の参加があればさらに学年別に分ける可能性がある。

■中学高校生クラス■

●試合形式

・一回戦から決勝戦まで自由形（創作可）を行う

・試合は赤の選手から一人ずつ行う

《判定基準規定》

試合の判定基準は次のとおりとし、総合的に見て判定する。

●型の順序が正しいか否か

●力の強弱ができていないか

●技の緩急ができていないか

●体の伸縮ができていないか

●基本技に威力があり、かつ正確に行われているか

●立ち方が正しく残心が取れているか

●気迫があるか



第18回 正道会館熊本県ジュニア空手道交流大会

大会申込書

【開催日】令和2年2月2日(日曜日) 【会場】熊本武道館 【主催】新日本空手道連盟 正道会館 熊本支部

大会実行委員長殿

私は、本大会のルール及び規約を遵守し、武道家として恥じない行動を取り、日頃精進した技術を存分に発揮し、空手道精神に基づき正々堂々と試合することを誓います。
また、今大会に出場するに当たり、試合における勝敗の判定に関しては大会審判団及び審議委員に一任し一切の異議を申し立てない事を誓います。また、本大会における試合中のいかなる事故に対しても自己の責任として主催者に対し責任を追及しないことをここに誓約致します。

申込年月日 令和 年 月 日

保護者氏名

印

ふりがな					
氏名	性別	男・女	生年月日	平成	年 月 日
住所	〒 -		電話番号		
身長	体重	段・級	年齢	歳	
所属道場	支部名		武道歴	年 カ月	
形競技 入賞経験	過去の一番大きなタイトル				
組手競技 入賞経験	平成31年1月以降の一番大きなタイトル				

※安全を考慮し、組み合わせに影響します。正確にご記入ください。

下記のクラス一覧表を参照し、出場クラスの数字、クラス名を記入してください

出場クラス(例)	④	小3年男子チャレンジクラス
組手競技		
形競技		

組手競技(順不同)			形競技
①幼年クラス			①幼年クラス
②小1年男子クラス	③小2年男子クラス	⑩小1・2年女子クラス	②小1・2年クラス
④小3年男子チャレンジクラス	⑤小3年男子チャンピオンクラス	⑬小3・4年女子チャレンジクラス	③小3・4年チャレンジクラス
⑥小4年男子チャレンジクラス	⑦小4年男子チャンピオンクラス	⑭小3・4年女子チャンピオンクラス	④小3・4年チャンピオンクラス
⑧小5年男子チャレンジクラス	⑨小5年男子チャンピオンクラス	⑮小5・6年女子チャレンジクラス	⑤小5・6年チャレンジクラス
⑩小6年男子チャレンジクラス	⑪小6年男子チャンピオンクラス	⑯小5・6年女子チャンピオンクラス	⑥小5・6年チャンピオンクラス
⑰中1年男子50kg未満クラス	⑱中1年男子50kg以上クラス	⑲中学女子45kg未満クラス	⑦中学高校クラス
⑲中2・3年男子55kg未満クラス	⑳中2・3年男子55kg以上クラス	㉑中学女子45kg以上クラス	※形の小学生チャレンジクラスは過去に入賞経験がない選手のみ出場可能です
㉓高校男子60kg未満クラス	㉔高校男子60kg以上クラス	㉕高校女子50kg未満クラス	
㉖高校女子50kg以上クラス	※組手の小学生チャレンジクラスは平成31年1月以降入賞経験がない選手のみ出場可能です。		

※出場料が同封されていないものは申込みを受付致しません。

※申込書は必ず各道場の責任者に提出してください。

※申込み締切日 令和元年12月20日(金)必着

記載された個人情報は、本大会の運営の為に利用致します。本大会写真や入賞者氏名は各支部ホームページに掲載され、写真は宣伝広告、大会パンフレット等に利用させていただく場合がございます。ご了承の上、お申込みください。

支部確認・記入欄(□にチェック)

□学年 / □性別 / □身長、体重 / □住所 / □入賞歴 / □型クラス / □組手クラス

上記選手は私の指導監督下におきまして、私の責任で出場させ、申込み内容に相違ありません。

また万が一、事故が生じても異議は申し立て致しません。 支部代表者・責任者 印